

自立と協働のまちづくり



男女協働参画行事『パパとパンづくり』の様子

行政運営への市民の関心を高めるため、広報紙などを用いた的確で迅速な行政情報の提供に努めるとともに、個人情報情報を適切に取り扱うほか、情報公開制度の周知を図ります。また、重要な施策などの決定においてはパブリックコメントを実施するなど、市民の声の市政への反映に努めます。

まちづくりの担い手の育成については、市民ネットワーク「いまり」の活動を支援し、市民活動団体の相互連携と活動の活性化を図るとともに、拠点となる市民活動支援センターの利用を促進するほか、地域づくりの担い手を育成する研修事業へ市民を派遣するなど、人材の育成に努めます。

効率的な行財政の運営をめざし、行政評価を活用した新たな行政経営システムの確立に努めるほか、自立した行政経営を確立するため、地域主権改革をはじめとするさまざまな行政需要に的確に対応できる企画立案能力を備えた職員の育成に努めるほか、行財政改革への積極的かつ継続的な取り組みを進め、真に必要な施策の推進に財源や人材など限られた資源を集中的に投資する行政経営に努めます。

●地域の元気推進事業 1055万円

自主、自立のまちづくりを推進するため、市内13地区公民館を単位に策定したまちづくり計画に基づく実践活動に対し支援を行います

財源 繰入金1050万円 市5万円

▼男女協働・まちづくり課

●21世紀市民ゆめづくり計画支援事業 87万円

市民自らが楽しい夢のあるまちづくりを計画提案し、個性豊かな活力あるまちづくりを推進するため、市民活動団体などに対し支援を行います

財源 財産収入30万円 市57万円

▼男女協働・まちづくり課

●女性自立支援相談事業新 133万円

DV（配偶者などからの暴力）相談者の増加に加え、一時保護など相談内容も深刻化していることから、地域活性化交付金を活用し、DVをはじめとする女性に関する悩み相談を受ける窓口を開設し、相談員1名を配置します

財源 繰入金103万円 市30万円

▼男女協働・まちづくり課

●賦課徴収事業（固定資産評価適正化事業等委託） 4822万円

3年に一度の評価替えに伴う固定資産評価適正化事業を実施するとともに、平成22年度から実施している家屋の全棟調査（家屋評価）事業を継

続して行います

財源 市4822万円

▼税務課

●地籍調査事業 1億6881万円

公共財産の保全とともに、土地に関する基礎資料とするため、黒川町や波多津町の一部の地籍調査を行います

財源 手数料22万円 県1億710万円 諸収入54万円 市6095万円

▼地籍調査課

●星幹業務運営事業（外国人住民に係る住民基本台帳システム改修新） 1262万円

『住民基本台帳法の一部を改正する法律』が平成21年7月に公布され、平成24年7月までに外国人住民を適用対象に加えることになったため、システム改修を行います

財源 市1262万円

▼市民課



地域が一体となって取り組んでいる大川町の『やってみゆ〜だ』



平成23年度 予算特集号

- 発行日／平成23年4月15日
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313(ダイヤルイン)
〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／株式会社三光